

日 時 :

場 所 :

参加費 :

演題 1 ベンゾジアゼピン(BZ)受容体作動薬の LC/MS/MS 定量法構築と乳汁移行性評価への応用
¹⁾北海道大学大学院薬学研究院、²⁾北海道大学病院薬剤部、³⁾北海道大学病院産婦人科、
⁴⁾天使病院
○古堅彩子 ¹⁾、西村あや子 ²⁾、馬詰武 ³⁾、北村聖花 ²⁾、相馬まゆ子 ⁴⁾、能代究 ³⁾、鳴海克哉 ¹⁾、
武隈洋 ²⁾、菅原満 ^{1,2)}、井関健 ¹⁾、小林正紀 ¹⁾

演題 2 当院におけるバンコマイシンの AUC ガイド dosing への対応
社会医療法人社団カレスサッポロ 時計台記念病院薬剤科
○西瞳、大野凌也、山田 栞、鈴木友佳子、安西萌、多田美月、濱田卓弥、遠藤夏美、
高木大輔、金子 聡、野々山由香理

演題 3 TDM ガイドライン改訂を受けたバンコマイシン TDM への対応
¹⁾北海道大学病院 薬剤部、²⁾北海道大学大学院薬学研究院
○新沼悠介 ¹⁾、鏡圭介 ¹⁾、武隈洋 ¹⁾、菅原満 ^{1,2)}

演題 4 2 種類のバンコマイシン TDM 解析ソフトウェアによる AUC 推定値の比較
市立札幌病院 薬剤部
○大谷薫、辻本高志、大下直宏、加納宏樹、川本由加里、後藤仁和

演題 5 集中治療を要する患者におけるバンコマイシンの目標 AUC 達成に関連する因子の検討
札幌医科大学附属病院薬剤部
○伊部裕太、石郷友之、藤居 賢、福土将秀

演題 6 集中治療を要する症例における過大腎クリアランスとバンコマイシンの AUC との関連性の検討
¹⁾札幌医科大学附属病院薬剤部、²⁾北海道科学大学薬学部
○石郷友之 ¹⁾、伊部裕太 ¹⁾、藤居 賢 ¹⁾、相神智宏 ¹⁾、柏木悠里 ¹⁾、戸田貴大 ²⁾、福土将秀 ¹⁾

2) 特別講演 16:20~17:20 座長 小林道也(北海道 TDM 研究会会長、北海道医療大学薬学部)

『薬物動態・相互作用情報の科学的評価と臨床応用』

慶應義塾大学医学部 教授／慶應義塾大学病院 薬剤部長 大谷 壽一 先生

主催/北海道TDM研究会 共催/北海道病院薬剤師会、札幌病院薬剤師会、日本薬学会北海道支部

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 研修単位シール1.5単位(領域:V-1)を申請中です。
発行を希望される方は、12月15日(木)までに下記 URL または QR コードより
事前 参加申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/bHmaWZW88LEptFRf6>



【問い合わせ先】北海道医療大学 薬学部 薬剤学講座(臨床薬剤学) 伊藤 邦彦
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢 1757
TEL:0133-23-1853 E-Mail:h-tdm@hoku-iryo-u.ac.jp